



平成30年6月21日  
No.76

# 社協だより



## 「大田市災害ボランティアセンター」 活動支援に感謝！

4月9日未明、大田市はこれまでに類のない大地震によって、家屋、道路交通網、電気水道などのライフライン等大きな被害に見舞われました。市社会福祉協議会ではこの事態を重く受けとめ、被害を受けられた方々の生活支援を行うため、島根県社会福祉協議会の支援をいただき3日後の4月12日大田市民会館内に「大田市災害ボランティアセンター」を開設しました。

直後から、市民の皆さんより、屋根へのブルーシート張り、倒壊したブロック塀・石燈籠の片づけ・墓石のズレ直しなど多くのニーズ（支援要請）を受け付けました。同時に毎日多くのボランティアの皆さんに参加いただき、暑い中や降雨の中、少しでも市民の方の不安解消の一助となるよう活動いただきありがとうございました。また、資金面、物資面でも多くの方々からの応援をいただきました。

おかげを持ちまして述べ2000人以上のボランティアのみなさん的心温まる支援によって約500件のニーズにお応えすることが出来ました。一定の見通しがつき、当センターは6月4日より社会福祉協議会の会議室に移転しました。



今後は、社会福祉協議会が取り組む様々な地域福祉活動と連動した「お困りごと」や「気になること」への対応をしてまいりますので、引き続き市民のみなさんのご理解ご協力をお願いいたします。

## 講座開催情報

# 点訳奉仕員養成講座を開催します

### 点訳奉仕員とは。。。。

本や広報誌などの紙に書かれている文字（墨字）を指で触れて読むことができる「点字」に訳す活動を行うボランティアです。

この講座は点字や点訳に関する学びを通じて、視覚障がいのある方への理解を深めるとともに、点訳に必要な知識や技術を習得することを目的として開催します。  
「点字ってどういうもの？」「点訳に興味がある」「点字を勉強したい」という方、一緒に基礎から学びませんか？

＜日程＞12回 講座時間 14:00～16:00

H30. 9月	8日・22日(土)	11月	10日・24日(土)	H31. 1月	12日・26日(土)
10月	13日・27日(土)	12月	8日・22日(土)	2月	9日・23日(土)

**場 所** 大田市中央図書館 2階 会議室

**対象者** 点字に関心があり、講座修了後は点訳サークルに参加し  
点訳活動ができる方で、ノートパソコンをお持ちの方



**定 員** 5名程度

**費 用** 1,500円程度（テキスト代及びボランティア保険料）

**申込み** 8月27日までに大田市社会福祉協議会までお申し込み下さい

# 広報音訳ボランティア養成講座を開催します

### 広報音訳ボランティアとは。。。。

文字による情報の入手が困難な方に、「声のたより」として広報及び生活に必要な情報を声でお伝えするボランティアです。

この講座は、音訳についての学びを通じ、文字による情報の入手が困難な方への理解を深め、音訳に必要な知識や技術を習得することを目的として開催します。

「音訳ってどういうもの？」「音訳に興味がある」「声のたよりと一緒に作りたい」と思われる方、基礎から一緒に学びませんか？

＜日程＞5回

H30. 7月	14日(土)・28日(土)	講座時間 9:00～12:00
H30. 8月	4日(土)・18日(土) 26日(日)	講座時間 10:00～12:00

**場 所** 7月14日～8月18日 大田市民センター 2階 社会福祉協議会会議室

8月26日 大田市中央図書館 1階 対面朗読室

**対象者** 音訳に興味があり、講座修了後は音訳ボランティアグループに  
参加し音訳活動ができる方で、簡単なパソコン操作が可能な方



**定 員** 10名程度 **費 用** 1,000円程度（テキスト代及びボランティア保険料）

**申込み** 7月6日までに大田市社会福祉協議会までお申し込みください

緩和ケアネットワーク大田よりお知らせ

平成  
30年度

## 石見銀山がん哲学外来ミニカフェ を開催します

参加料  
無料!!

以下の日程で石見銀山がん哲学外来ミニカフェを開催します。  
お茶やお菓子で一息つきながらお話ししましょう。

日程 H30年 7月8日(日) 9月2日(日)  
10月14日(日) 12月2日(日)  
H31年 1月13日(日) 2月3日(日)  
3月3日(日)

流れ 受付…事前申し込みは不要です  
カフェ…ご希望の方には個人面談  
も行います  
閉会

がん哲学外来とは…

がんと告知されてから、あなたが考える「悩み・不安・想い・願望」など、対話をとおして「解消できる道」と一緒に探し「医療の隙間」を埋める活動です。がんを患うご本人だけでなく、支えられている家族の方々、ご遺族、医療従事者、市民などお互いの立場を超えて、ともに寄り添い自由に語り合います。お気軽に立ち寄りください。

【場所】大田市民センター1階 機能訓練室

【時間】10:30~12:00 (受付開始10:00~)

【問い合わせ】大田市立病院地域医療連携室 (0854) 84-7199

大田市ボランティア・市民活動センター主催 平成30年度 ボランティア交流事業

第3回



## カフェおおだ

6月2日、ボランティア活動に取り組んでおられる方や興味のある方の出会いや交流を進めるプロジェクト「第3回縁カフェおおだ」を開催し、12名の方にご参加いただきました。

今回は「ボランティアのやりがい」や「大田市のボランティアの課題」などをテーマにしたフリートークと、以前よりご意見の多かった「みんなが自由に集え、交流できるボランティアルーム」について意見交換をしていただきました。

積極的な意見交換の中で、「みんなが協力しあえる環境が必要」「ボランティアの枠にとらわれない交流イベントがあってもいいのでは」などの意見がありました。

わずかな時間でしたが、わいわい笑顔で、時には真剣に意見を共有しながら交流を深めている姿に力強いものを感じました。

今後もこのような交流会の開催を計画していますので興味のある方は是非ご参加ください。

今回ご参加くださった皆様ありがとうございました。



# 福祉でまちづくり

シリーズ

## 大代地区社会福祉協議会

大代町民の福祉をモットーにし、明るく住みよいまちづくりを進める。町内の福祉活動の実態にあった助け合い活動をする。

### 介護予防活動の推進と支援

#### 活動グループ

**きずなグループ**（月1回、地区内の65歳以上の地域住民を対象）  
体操、ゲーム、講師等による講演、食事会等を行っての介護予防

**水井出の郷**（月1回、地区内の65歳以上の地域住民を対象）  
体操、ゲーム、講師等による講演、食事会等を行っての介護予防

**健康サロン**（主としてウォーク）  
6月に、往復10数キロを歩いて、ササユリ見学  
11月に、徒歩にて、町内のお寺及びその付近の滝の見学

**お楽しみサロン**（お楽しみ会と健康体操が合体）  
1か月に1回カラオケ教室、週1回健康体操等



### 地域ふれあい交流事業

8月に、地域及び帰省者、その子ども達を対象として、ピザづくりを実施



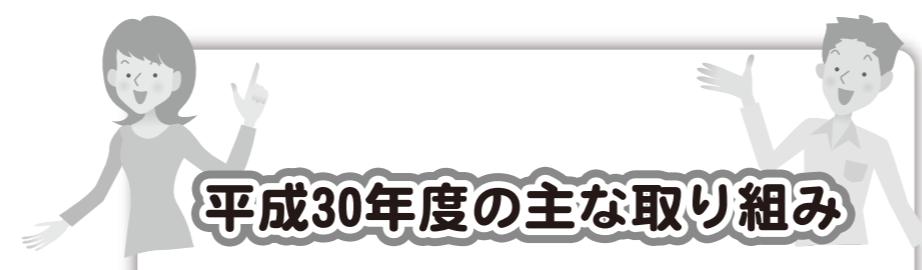
### 児童福祉事業

平成29年度は7月にヒプナスキー。町内居住の子どもたちを対象。旧大代小学校のプールを利用。久方ぶりの旧大代小学校での子どもたちはしゃぐ声、校舎に笑顔が戻り、子どもたちを見守ってくれていました。



### 平成30年度の主な取り組み

- 介護予防活動の推進と支援
- 高齢者福祉事業  
敬老会の開催
- 地区社協活動支援事業  
引きこもり高齢者を対象としてのサロン活動  
高齢者への見守り配食事業
- 地域ふれあい交流事業  
子ども達を中心としてのそば打ち体験、ピザづくり等(未定)
- その他  
大代地区内での共同募金活動  
大代地区内の各種福祉団体への助成等



### 地区社協活動支援事業

#### さくらんぼ教室

(月1回)  
引きこもりの高齢者を対象として、毎月1回、健康体操・ゲーム、昼食会、時には温泉に出かけたりして、楽しい時間を過ごす。

#### 見守り配食事業

(婦人会年8回、地区社協年1回)  
70歳以上の独居、80歳以上の夫婦のみの世帯などへの見守り配食事業



### 敬老会

平成29年度は、75歳以上の高齢

者128名が対象、出席65名（出席率約51パーセント）、久方ぶりの大代地区的地元の田植え囃子を皮切りに、プロの女性



歌手の歌声とトークショー、同じく地元の大江高山神楽社による神楽の順で、大いに楽しんでもらいました。

### 大代町文化祭で、毎年行う共同募金活動

平成29年度は人口規模の割合では、高額と思えるほどの募金をしてもらいました。

募金箱





ご寄付ありがとうございました

大田市の地域福祉のために有効に活用させていただきます

※社会福祉法人への寄付は、個人は所得税法または租税特別措置法寄附金控除、法人は法人税法上の損金算入が出来ます

○香典返し寄付

以上、1,180,000円のご寄付をいただきました。また、古切手、ブルタブ、ペットボトルのキャップも多数いただきました。

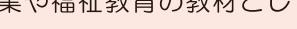
県防災部防災危機管理課  
他多数の方々に

## ○一般寄付について

このたび、山陰中央新報会 女性部「あやめの会」様より、地域貢献活動として、車いす3台を寄贈いただきました。

このたび、山陰中央新報会 女性部「あやめの会」様より、地域貢献活動として、車いす3台を寄贈いただきました。

寄贈された車いすは、本会が行う福祉器具貸出事業や福祉教育の教材として幅広く活用し地域福祉に役立たせていただきます。ありがとうございました。





## 電動ベッドを寄贈して いただきました

静間町の松原忠晴様より、本会が行う地域福祉事業のために家具調の電動ベッドをご寄贈いただきました。

松原様には、長年にわたり大田市の地域福祉事業推進にご理解とご尽力をいただいており、この度の寄贈も、「大田市社協が行う事業に役立て欲しい」と申し出でていただいたものです。

お気持ち感謝し、有効に利用させていただきます。

# 《関西大学法科大学院の市民法律相談》

関西大学法科大学院の市民無料法律相談が、大田市民会館で実施されます。この取り組みは、弁護士が少ない地域に弁護士と学生を派遣し、地域社会にどのような貢献ができるかを探る試みとして実施するものです。

法科大学院学生の教育の一環として行うもののですので、相談者の了解を得て学生が立会い、質問・助言などを行うことがあります。

相談については、次のとおりです。

◆日 時：平成30年9月3日（月）10:00～15:30

◆時 時：平成30年3月3日（月）10:00～15:00  
◆場 所：大田市民会館 2階

大田市社会福祉協議会（電話 0854-82-0091）に

◎ うわが方法・六面性

◇料 金：無 料

見る上。  
（も）訪れる笑顔がても涙ありてない。